

片瀬海岸3丁目における津波避難施設の整備について（基本構想案の概要）

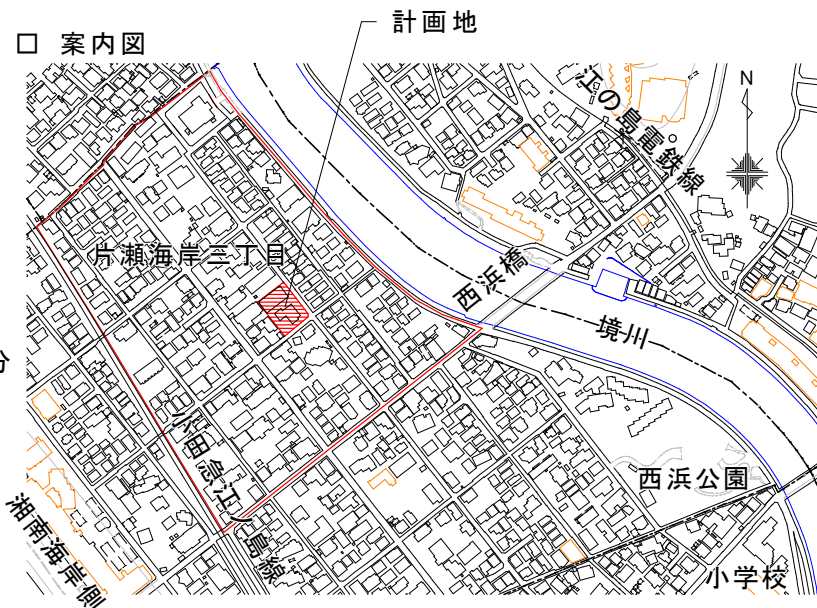
敷地概要

計画地：藤沢市片瀬海岸3丁目9番先
敷地面積：963.25㎡
用途地域：第一種低層住居専用地域

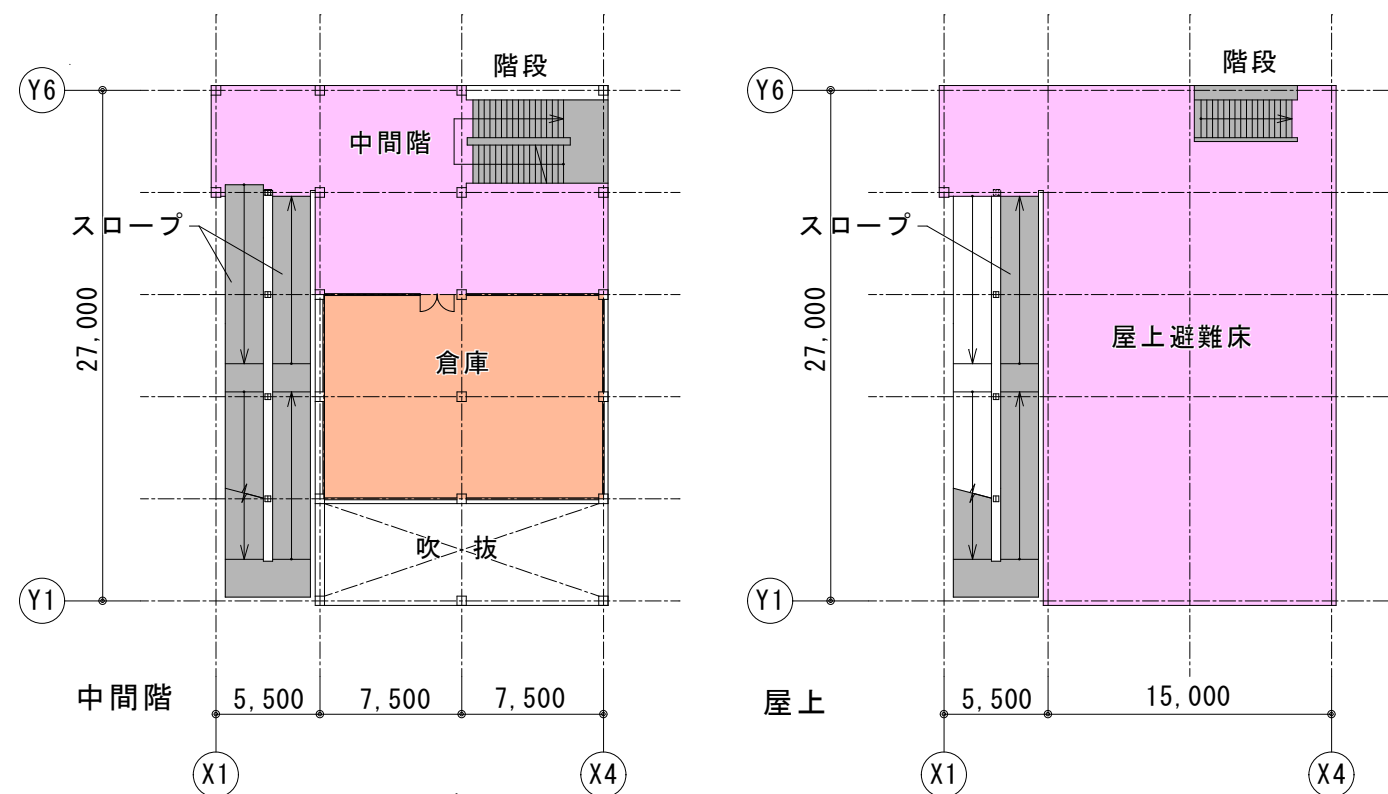
想定津波条件

想定地震：相模トラフ沿いの海溝型地震
（西側モデル）
最大津波の到達時間 約12分
震源域：相模トラフ
規模：マグネチュード8.7
震度：神奈川県全域で震度7
敷地の最大基準水位：3.40m

案内図



中間階・屋上平面図

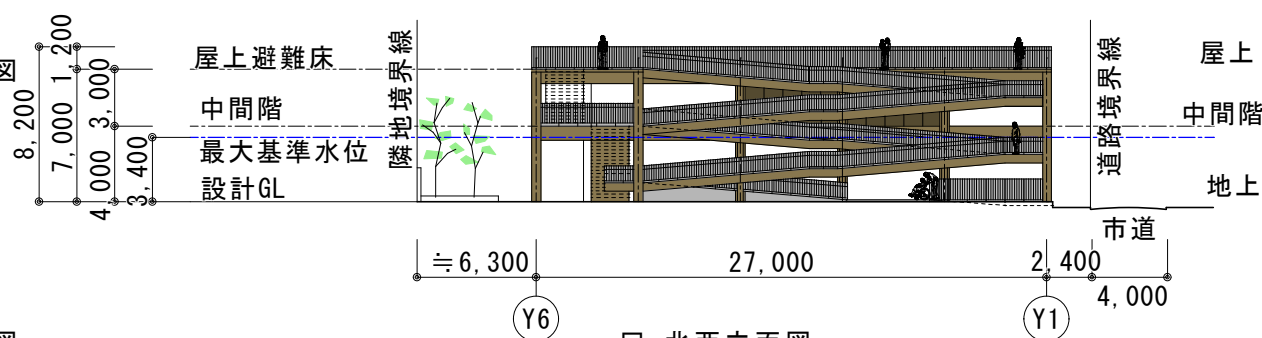


計画施設の位置付け

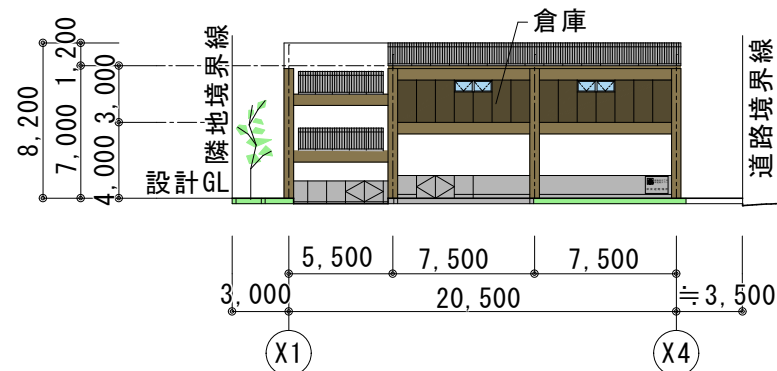
本市では、藤沢市津波避難計画を定め、「相模トラフ沿いの海溝型地震（西側モデル）」（最大津波の到達時間が約12分）を想定津波として、津波浸水想定区域に関わる地域を津波避難対象地域に指定しています。この津波避難対象地域では、想定津波を勘案した避難距離の目安（約300m）を踏まえ、対象地域の外部への避難に長距離移動が必要な地域を「長距離避難が必要な地域」とし、近隣の津波避難ビル等を目指すなど、状況に応じた避難先の確保が求められる地域に位置付けています。更には、境川と引地川の河口部で、河川と海岸に挟まれた区域には、想定津波の地震発生後短時間で津波避難対象地域外又は津波避難ビルに逃げるできない「津波避難困難区域」も含まれています。

このような中、片瀬海岸3丁目の区域は、長距離避難が必要な地域の中でも、近隣に津波避難ビルや津波一時避難場所が無く、他の区域と比べて著しく津波避難が困難な状況であるため、この区域の住民の避難先を確保することについては、本市の津波避難対策における喫緊の課題として捉えており、津波避難対策における重要な区域となっています。このことから、片瀬海岸3丁目における津波避難施設を早急に整備する取組を進めるものです。

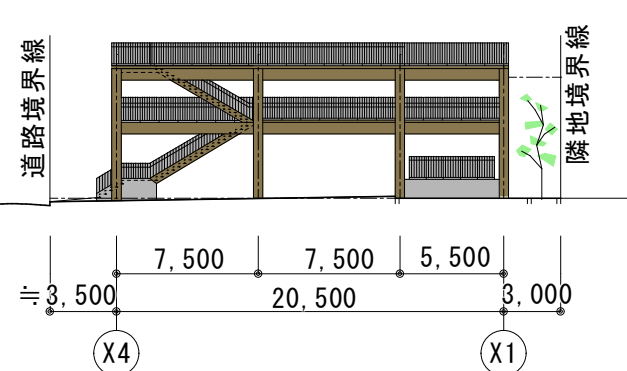
南西立面図



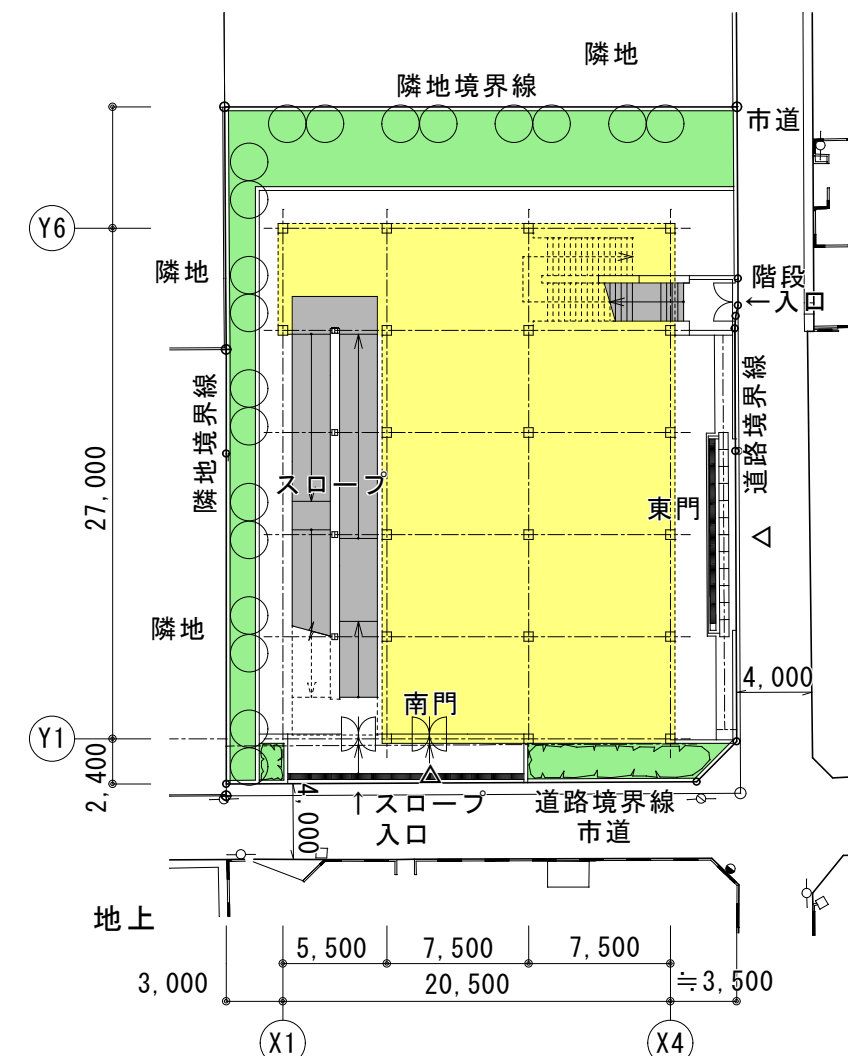
南東立面図



北西立面図



配置図及び地上平面図



計画概要

区分	避難面積 (㎡)	避難人員 (人)
屋上避難床	443	738
中間階 (倉庫)	114 (162)	190